

研究所だより

第309号
2011年5月24日
発行：土佐清水市教育研究所
TEL 82-3016

<市教研・組織部会開催>

本年度の各部会の研究テーマ、取り組み内容、予算等を決めていただきました。予算配分につきましては、先だって部長会（5月17日・火）で決定致しました。各部会の研究テーマをお知らせいたします。それぞれの部会がどのような内容でこの1年間研究を進めていくのかをお互い知り合うことで、研究課題を共有し、職場の中で話題となれば、部員だけでなく、全市的な取り組みも進めていけると思います。

（敬称略）

国語部会一部員8名

部長－中野 こそえ

テーマ－自分の思いが表現できる授業づくり

授業者－松本 ミエ（清水中）



社会部会一部員10名

部長－原 久人

テーマ－社会科の指導法の研究 －フィールドワークを活用して－

授業者－北代 可也（窪津小）

算数部会一部員15名

部長－今津 育子

テーマ－楽しい算数の授業づくり

授業者－白石 浩美（清水小）



数学部会一部員6名

部長－深原 純一

テーマ－楽しく分かる授業の創造 ～協同的な学びを通して

授業者－有田 浩喜（下ノ加江中）

理科部会一部員17名

部長－柳川 智彦

テーマ－楽しい授業づくり

授業者－柳川 智彦（清水中）



音楽部会一部員10名

部長－和泉 真智子

テーマ－一人ひとりが生きる音楽の授業を目指して

授業者－安岡 美紀（三崎中）

図工部会一部員8名

部長－上田 明德

テーマ－豊かな発想で創造する力を育てる

授業者－江口 育世（下川口小）



養護部会一部員12名

部長－山本 康代

テーマ－地域の根ざした健康教育 ～心と体いきいき生活づくり～

授業者－

体育部会一部員11名

部長－小橋 歩

テーマ－自主性を活かし個性を伸ばす体育指導

授業者－横川 理水（清水小）

家庭科部会一部員10名

部長－橋本 恵子

テーマ－命と暮らしを守る家庭科教育

授業者



英語部会一部員9名

部長－亀谷 厚子

テーマ－みんなが意欲的に取り組む授業づくり

～教育機器の活用～ ～小中高の連携～

授業者－樋下 隆（清水中）

事務部会一部員13名

部長－小川 智美

テーマ



人権教育部会一部員11名

部長－小川 登美夫

テーマ－差別の現実から学び、どう自分自身の課題として教育活動に生かしていくか

授業者－浜岡 篤（三崎中）

教育相談部会一部員14名

部長－奥谷 木の実

テーマ－見る・聴く・つなぐ

情報教育部会一部員9名

部長－北代 泰光

テーマ－情報教育機器の効果的な活用について

授業者－田村 悟（清水中）



<研究協力校・グループ>

<三崎小学校>

研究主任－奥谷 木の実

研究テーマ；一人ひとりを大切に、確かな学力の向上を目指して
～金銭教育を行うことで、自分たちの生活を振り返り、より良い生活を築こうとする子どもの育成～

研究の概要

- ①講師招聘による理論学習
- ②総合学習・生活科との関わり・・・各教科の中での学習
 - ・米作り・・・田植えから除草、稲刈りの活動
餅米の精米と販売
餅つき大会の実施→地域社会への奉仕活動の一環として、
餅の配布
 - ・野菜作り・・・学級園での野菜栽培→講師招聘・地域人材の活用
 - ・統計教育・・・身近な生活のグラフ化・統計学習→統計グラフコンクールへ応募
 - ・地域社会の学習と環境教育・・・生活、仕事調べ環境保全活動の推進
 - ・敬老の手紙への取り組み・・・地域の老人の方に手紙を書き、その手紙がどのように運ばれているか→郵便局の仕事
 - ・おもちゃ祭りなどを通して、他学年との交流
 - ・4，5年生の地域・環境学習
 - ・全校での6年生を送る会
- ③各教科での学習や、総合・生活科などの学習に金銭教育を位置づけ、読解力に視点を当て取り組むことで、校内研究との共通性を持つようにする。

<足摺岬中学校>

研究主任－前田 福水

研究テーマ；将来的に幸せになるための基礎をつくる
－当たり前前のことが当たり前前にできる学校－

- 研究の概要
- ①日々の朝学活、終学活や生活日誌の充実を図る
 - ②金曜日の15：55～16：15に実施するキャリアカウンセリングタイムのより充実を図る
 - ③道徳・特別活動（学級）等での生き方についての考え方の充実を図る
 - ④県内の優良企業へのベンチマーキングをさせて頂き、働き方を通して、将来の生き方を追求する
 - ⑤修学旅行（京都大学、HAL専門学校、ザ リッツカールトンホテル、大阪等）でのキャリア学習の充実を図る
 - ⑥あらゆる教育活動の中で、「自ら」「行動化」をキーワードとして掲げ、意識し、よりよい自分を創造していく
 - ⑦香川県の大島青松園を訪問させて頂き、人権について考えることを体験し、将来の生き方を追求する

<下ノ加江中学校>

研究主任－溝渕 榮美

研究テーマ；豊かな経験を通し、生活力、体力の向上を図り、なかまとのかかわりを深める

研究の概要

- ①身体及び運動機能、体力向上のための取り組み
- ②日常生活のための取り組み
- ③コミュニケーション能力を高めるための取り組み
- ④なかまとの交流を深めるための取り組み

<特別支援教育研究会>

代表者－矢野川 正道

研究テーマ；交流学习を通して、障害のある児童・生徒が互いに連携と親睦を図ることで社会性を身に付けさせ、自立への意欲を育てる

研究の概要

- ①親子交流会・ 6月24日
- ②合同学習会・10月28日
- ③合同学習会・ 1月27日
- ④市文集「つばき」作成

<学校事務の効率化グループ>

代表者－稲田 和広

研究テーマ；パソコンを使用した学校事務の効率化を目指して
～データベースソフト「桐」の活用研究を中心として～

研究の概要

学校の事務処理は、大半がデジタル処理へと移行してきた。デジタル化の目的の大半は作業の効率化であるが、ソフトやシステムの操作方法の習得に時間を費やし、逆に非効率化になっている部分もある。そこで、データベースソフト「桐」の活用を中心として、学校事務を効率化させる研究を行いたい。また、事務処理のみにとらわれず、グループウェアの研究も併せて進め、校内での情報の集中化・共有化につなげる研究を行いたい。教育活動全体の効率化に寄与することができれば、時間的な余裕が生まれ、創造的な作業を行う時間の確保ができると思われる。そのことで、教育条件を整え、豊かな教育環境を保障することができればと願う。また、市教研事務職部会ともタイアップを図り、手引きのデジタル化等に協力していきたい。

<予算について>

先だっの部長会で各部会の予算配分をしました。財政厳しい折ですので有効に活用してほしいと思います。

購入禁止－備品 ソフト類

昨年度の教材費としての購入品目

実験用具 塩ビパイプ 実習道具 粘土類 絵の具 スケッチブック

教材図書本 教材用ファイル

尚、予算執行に関わっては部長会で詳細を話しています。